

3.2.9 文化財等の状況

(1) 指定・登録文化財等

調査区域における指定・登録文化財の概要は表3.2-28に、位置は図3.2-26に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺には対象事業実施区域北側約800mに弁玉歌碑（No. 7）及び望欣台の碑（No. 8）、西北西側約1.1kmに軽井沢古墳（No. 9）といった文化財が分布しています。

また、認定歴史的建造物の概要は表3.2-29に、位置は図3.2-27に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺には対象事業実施区域南側約500mに二代目横浜駅基礎等遺構（No. 1）があります。

表3. 2-28 指定・登録文化財の概要

行政区分	No.	所在地	種類	名称	指定・登録・年
神奈川区	1	三ツ沢下町30 (松本町5-37-1)	史跡	鶴亀橋跡	平成3年市地域文化財
	2	神奈川本町18-2 (慶運寺)	史跡	横浜開港・開国に伴い寺院に 設置された領事館跡- フランス領事館跡-	平成11年市地域文化財
	3	幸ヶ谷17-5 (浄龍寺)	史跡	横浜開港・開国に伴い寺院 に設置された領事館跡- イギリス領事館跡-	平成11年市地域文化財
	4	三ツ沢南町1-1	史跡	三ツ沢貝塚	昭和63年市地域文化財
	5	幸ヶ谷10-6	史跡	神奈川の大井戸	平成5年市地域文化財
	6	高島台1-2 (本覚寺)	史跡	横浜開港・開国に伴い寺院に 設置された領事館跡- アメリカ領事館-	平成11年市地域文化財
	7	高島台5-2	史跡	弁玉歌碑	平成4年市地域文化財
	8	高島台5-2	史跡	望欣台の碑	平成元年市地域文化財
西区	9	南軽井沢62-1	史跡	軽井沢古墳	平成12年市地域文化財
	10	みなとみらい 二丁目2-1	建造物	旧横浜船渠株式会社 第2号船渠(ドック)	平成9年国指定
	11	みなとみらい 二丁目7-10	建造物	旧横浜船渠株式会社 第1号船渠(ドック)	平成12年国指定
	12	御所山町24-2	史跡	伝御所五郎丸墓	昭和63年市地域文化財
	13	紅葉ヶ丘57	史跡	井伊掃部頭ゆかりの地	平成5年市地域文化財
	14	紅葉ヶ丘27-2	建造物	旧染井能舞台	平成8年市指定
	15	西区紅葉ヶ丘9-2	建造物	神奈川県立図書館・音楽堂	令和3年県指定
	16	紅葉ヶ丘9-1	史跡	神奈川奉行所跡(戸部役所)	平成6年市地域文化財
	17	西戸部町一丁目13	建造物	旧川本家住宅主屋	令和6年国登録
	18	西戸部町一丁目13	建造物	旧川本家住宅内蔵	令和6年国登録
	19	西戸部町一丁目14-2他	建造物	旧川本家住宅表門及び石垣	令和6年国登録
中区	20	北仲通	建造物	旧横浜生糸検査所附属 倉庫事務所	平成19年市指定
	21	柏葉	建造物	岩田家住宅	令和4年市指定
	22	花咲町三丁目86-1	史跡	日本最初のガス会社跡	平成8年市地域文化財
	23	南仲通5-60 (県立歴史博物館)	建造物 史跡	旧横浜正金銀行本店本館 旧横浜正金銀行本店	昭和44年国指定 平成7年国指定

注) 表中の No. は図 3. 2-26 に対応します。

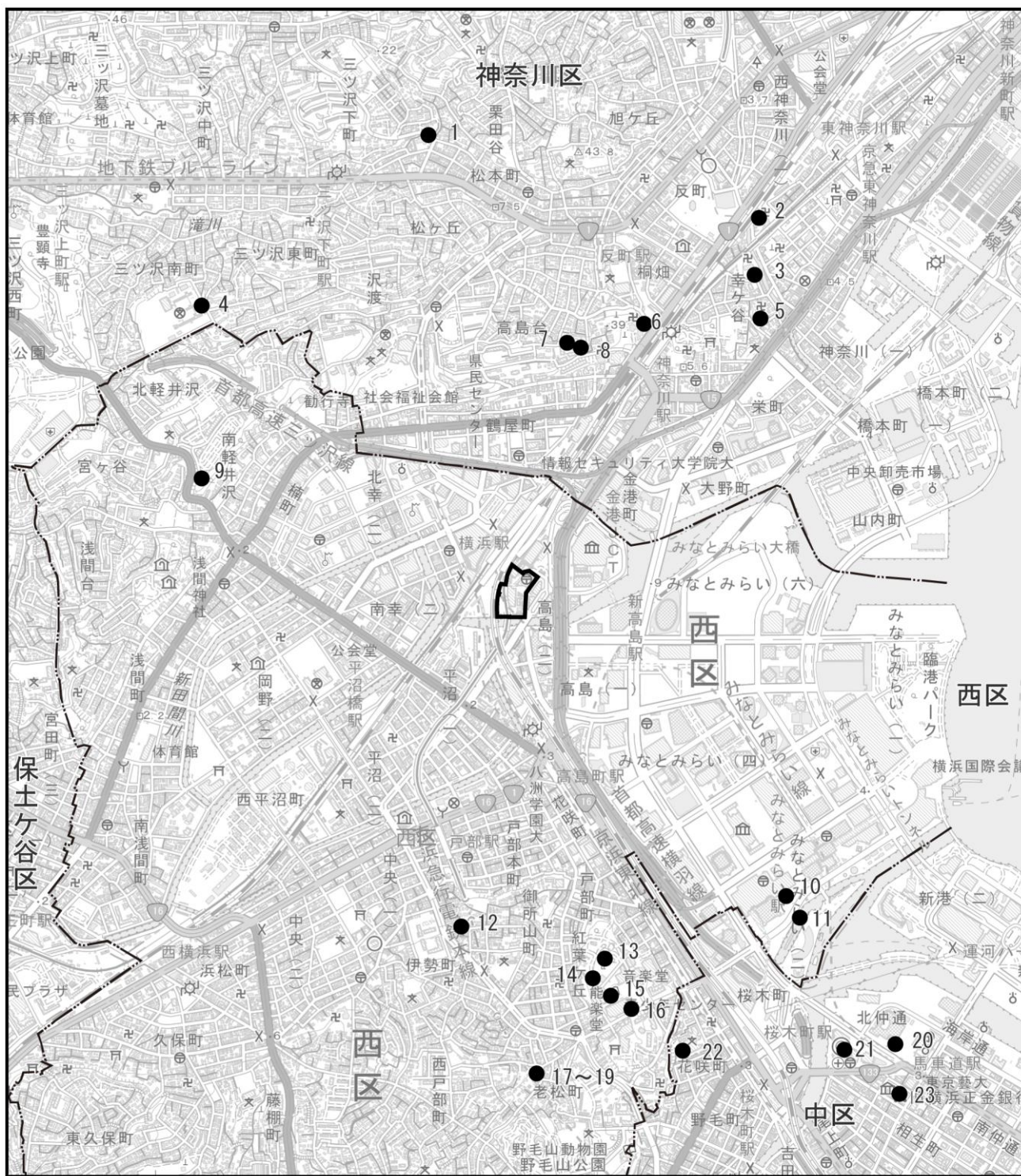
資料: 「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマ Site」(令和7年7月調べ、横浜市ホームページ)

「国・神奈川県および横浜市指定・登録文化財目録(令和6年12月3日現在)」

(令和7年7月調べ、横浜市教育委員会)

「神奈川県文化財目録 市町村別(令和6年5月1日現在)」

(令和7年7月調べ、神奈川県ホームページ)



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- 対象事業実施区域
- 区界
- 指定・登録文化財

資料：「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」（令和7年7月調べ、横浜市ホームページ）
「国・神奈川県および横浜市指定・登録文化財目録（令和6年12月3日現在）」
（令和7年7月調べ、横浜市教育委員会）
「神奈川県文化財目録 市町村別（令和6年5月1日現在）」
（令和7年7月調べ、神奈川県ホームページ）



S = 1/20,000

0 200 400 600m

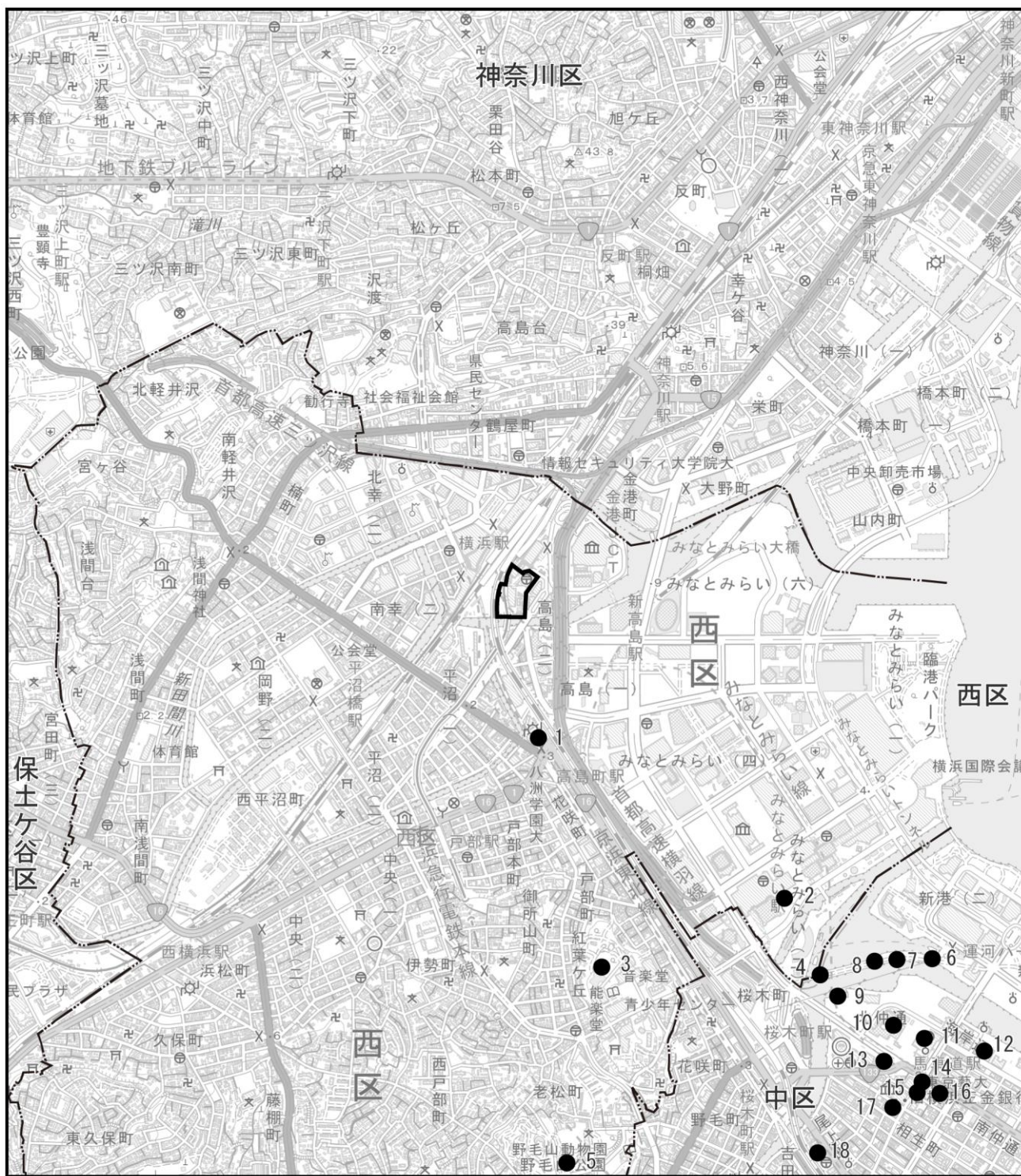
図3.2-26 指定・登録文化財の位置

表3.2-29 認定歴史的建造物の概要

行政区分	No.	所在地	名称	横浜市 認定年度
西区	1	西区高島2-1-1	二代目横浜駅基礎等遺構	平成18年度
	2	西区みなとみらい2-2-1	旧横浜船渠第2号ドック	平成元年度
	3	西区紅葉ヶ丘掃部山公園内	井伊直弼像台座及び水泉	平成23年度
	4	西区みなとみらい二丁目 ～中区新港二丁目	港一号橋梁	平成8年度
	5	西区老松町29番地	旧平沼専蔵別邸亀甲積擁壁 及び煉瓦塀	平成18年度
中区	6	中区新港二丁目	港三号橋梁（旧大岡川橋梁）	平成8年度
	7	中区新港二丁目	旧臨港線護岸	平成8年度
	8	中区新港二丁目	港二号橋梁	平成8年度
	9	中区北仲通六丁目	旧灯台寮護岸	平成20年度
	10	中区北仲通	旧横浜生糸検査所附属生糸絹物専用 B号倉庫及びC号倉庫	平成25年度
	11	中区北仲通5-57	横浜第2合同庁舎	平成2年度
	12	中区海岸通3-9	横浜郵船ビル	令和7年度
	13	中区本町6-50-1	旧横浜銀行本店別館 （元第一銀行横浜支店）	平成15年度
	14	中区本町4-44	旧富士銀行横浜支店 （元安田銀行横浜支店）	平成15年度
	15	中区南仲通4-43	馬車道大津ビル （旧東京海上火災保険ビル）	平成12年度
	16	中区本町4-41	旧東京三菱銀行 横浜中央支店	平成15年度
	17	中区弁天通5-70	旧川崎銀行横浜支店	昭和63年度
	18	中区尾上町6-85	横浜指路教会	昭和63年度

注）表中のNo. は図3.2-27に対応します。

資料：「横浜市認定歴史的建造物 一覧」（令和7年7月調べ、横浜市都市整備局ホームページ）



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- 対象事業実施区域
- 区界
- 認定歴史的建造物



S = 1/20,000

0 200 400 600m

資料：「横浜市認定歴史的建造物 一覧」(令和7年7月調べ、横浜市都市整備局ホームページ)

図3.2-27 認定歴史的建造物の位置

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地

調査区域における周知の埋蔵文化財包蔵地の概要は表3.2-30に、位置は図3.2-28に示すとおりです。

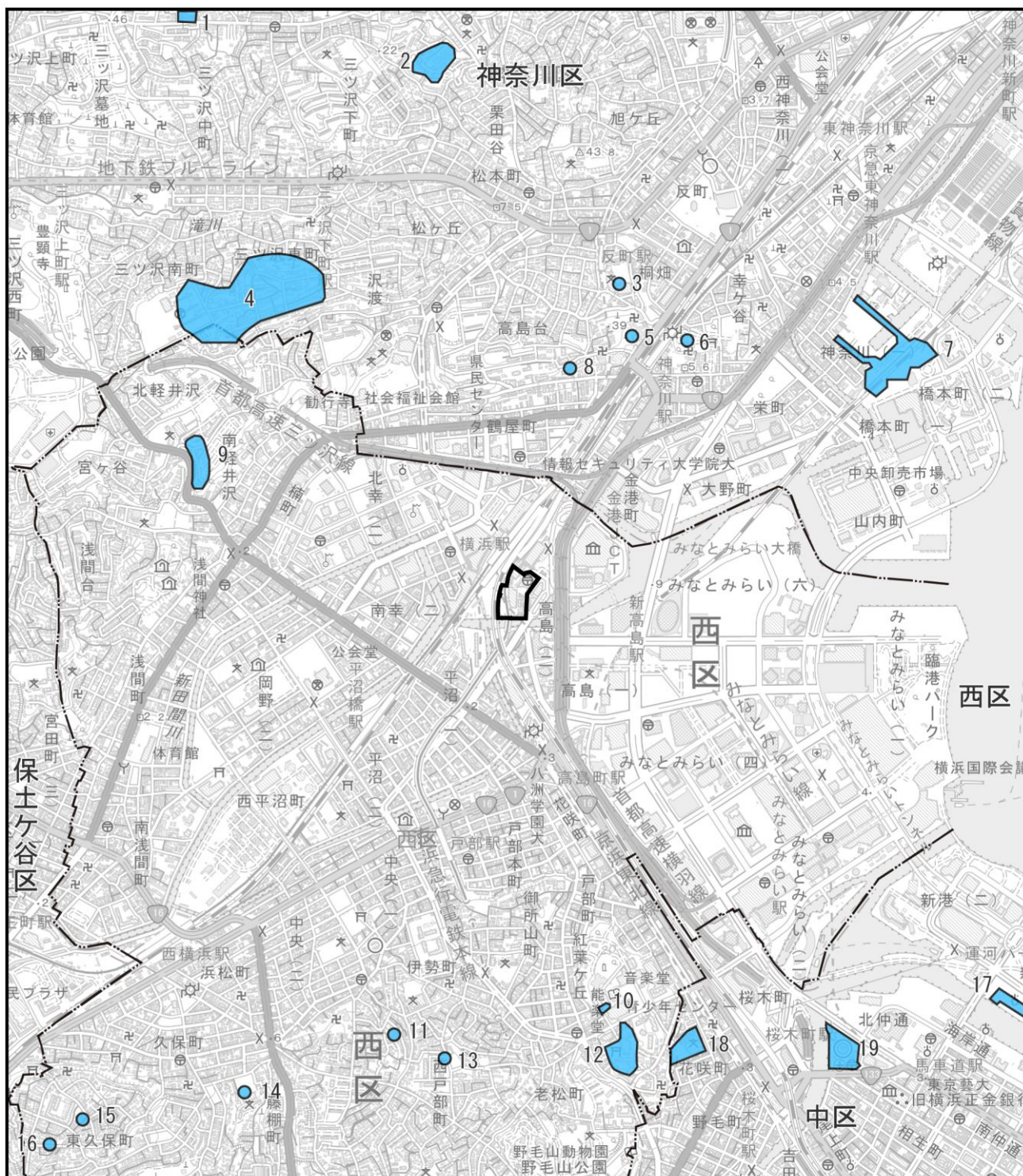
対象事業実施区域周辺には対象事業実施区域北側約800mに、散布地である弥生時代の埋蔵文化財包蔵地（No.8）が存在します。

表3.2-30 埋蔵文化財包蔵地の概要

行政区分	No.	所在地	種類	地目	立地	時代・時期
神奈川区	1	神大寺二丁目11付近	集落跡・貝塚	宅地・畑地・山林	台地上・斜面	縄文(後期)
	2	栗田谷52付近	散布地	畑地・荒地	台地斜面	縄文(中期)
	3	桐畑17-1付近	散布地・貝塚	学校	台地上	縄文・弥生(後期)
	4	三ツ沢南・東町、沢渡	集落跡・貝塚	宅地	台地上・斜面	縄文(後期)
	5	高島台1付近	城跡	寺	台地上	室町?
	6	幸ヶ谷5-1付近	城跡	公園	台地上	室町?
	7	神奈川一丁目17-3他	台場跡	鉄道用地ほか	幕末期埋立	近世・近代(幕末期～明治期)
	8	台町42付近	散布地	宅地	台地上・斜面	弥生
西区	9	南軽井沢62付近	集落跡・古墳群	自動車学校	台地上	縄文(中期)・古墳
	10	紅葉ヶ丘9-1付近	集落跡	宅地	台地上	縄文・弥生
	11	西戸部町三丁目271付近	散布地	宅地	台地上	縄文(中期)
	12	宮崎町64付近	貝塚	神社	台地斜面	縄文(後期)
	13	西戸部町二丁目190付近	貝塚	宅地	台地斜面	縄文(後期)
	14	藤棚町二丁目220付近	貝塚	学校	台地上・斜面	縄文(前・中・後期)
	15	東久保町28付近	貝塚	宅地	台地上	縄文(後期)
	16	東久保町34付近	散布地	宅地	台地上	縄文・弥生
中区	17	新港一丁目6-2付近	港湾施設	第一港湾合同庁舎・横浜税関新港分関敷地・駐車場・荒	埋立地(明治)	近代(明治・大正)
	18	花咲町三丁目36	工場(ガス製造所)跡	学校	砂州上	近代(明治初期～大正末期)
	19	本町六丁目61番1外	近代建物跡	宅地	埋立低地	近代

注) 表中のNo. は図3.2-28に対応します。

資料: 「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマ Site」(令和7年7月調べ、横浜市ホームページ)



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- 対象事業実施区域
- 区界
- 埋蔵文化財包蔵地



S = 1/20,000

0 200 400 600m

資料:「横浜市行政地図情報提供システム 文化財ハマSite」(令和7年7月調べ、横浜市ホームページ)

図3.2-28 埋蔵文化財の位置